

仲間・地域・未来へつなげる運動

Let's start with greeting!

まずは あいさつから始めよう！

子どもたちに

- 学び続ける力(主体性)
- かかわりあう力(共創)
- ふるさとを愛する心(日南学)

を育てるために

コミュニケーションの始まりは
あいさつから！

- 大人からあいさつする
- あいさつが、できたらほめる

家庭では

- みんながあいさつ
- 赤ちゃんにもあいさつ
- 大人からあいさつ

あいさつする環境

5つのあいさつ

- ◆おはよう
- ◆おやすみ
- ◆いただきます
- ◆ごちそうさま
- ◆ありがとう

地域では

- 誰にでもあいさつ
- 登下校時のあいさつ
- 目を見てあいさつ
- あいさつに続く一言

どうだった？

- ◆ありがとう
- ◆おはよう
- ◆おかえり
- ◆ただいま
- ◆こんにちは
- ◆晩なりまして

学校, PTA
地域振興協議会
自治会
100歳体操の会
乳幼児健診
役場
職場 など

- 中心になって動く
- 積極的な声かけ
- 子どもとのつながりを増やすイベント企画・情報提供

以前の小さな小学校区の時は、保護者も地域も学校の活動にたくさん関わっていたものです。子どものためになら、自分がやろうという人がほとんどでした。

現在、学校の規模が大きくなり、家からも遠くなって、「だれかがやってくれるだろう・・・。」と思う人が多くなっているように感じます。

地域の人が自分のことを見てくれている、気にかけてくれていると感じられると、子ども達は安心して、いろいろなことに挑戦できるでしょう。また、自分から協力を求めたり、思いを語ったりしてくれるようになるかもしれません。

- コミュニケーション能力が育つ
- 地域の人とのつながりができる

もっと進めば⇒

主体性やふるさとを愛する心が育つ